

利用規約

本利用規約(以下「本規約」といいます。)は株式会社エスティワークス(以下「当社」といいます。)が「Gripper」又は「勤怠グリッパー」の名称で提供するサービス(以下、「本サービス」といいます。)の提供条件及びお客様と当社の権利義務関係を定めるものです。本サービスは、お客様が本規約の全文を完全に理解し、これに同意していただくことを条件として提供されます。

第1条 (定義)

本規約においては用語を次のとおり定義します。

- (1) 「登録希望者」とは、本サービスの利用を希望し、登録の申し込みを行い又は登録の申し込みを行おうとする法人、企業グループ等をいいます。
- (2) 「契約ユーザー」とは、本サービスの利用を当社に正式に申し込み、当社によって本サービスの利用を許諾された法人、企業グループ等をいいます。
- (3) 「お客様」とは、「登録希望者」及び、「契約ユーザー」の総称をいいます。
- (4) 「利用者」とは、お客様により権限を与えられ、本サービスへのアクセス及び本サービスの利用を許可された者をいいます。
- (5) 「無料トライアル」とは、当社が本サービスの利用を検討されている登録希望者に対し、当社が設定した期間に限り、無償で本サービスの一部の利用を認めることをいいます。
- (6) 企業アカウント
「企業アカウント」とはお客様に対して当社が発行するお客様 ID 及びパスワードのことをいいます。
- (7) 利用者アカウント
「利用者アカウント」とは本サービスを利用するために、本サービス上で発行される利用者 ID 及びパスワードのことをいいます。

第2条 (規約の承諾)

登録希望者が、以下のいずれかの行為を行った場合、本規約を承諾したものとみなされ、本規約の各条件に同意したことになります。

- (1) 本規約を参照した当社が定める利用申込書に署名もしくは記名捺印(電磁的記録によるものを含みます。)すること。
- (2) 本サービス(無料トライアルを含みます。)を利用すること。

第3条 (契約の成立)

登録希望者は、当社が定める利用申込書に署名もしくは記名捺印(電磁的記録によるものを含みます。)し、当社に提供することにより、本サービスの登録及び利用を申し込むことができます。

2. 当社は前項の利用申込書を受理した後、登録の可否を当社基準により判断し、当社が登録及び利用を認める場合には、その旨を登録希望者に通知(電磁的方法によるものを含みます。)します。本サービスに関する契約ユーザーとしての登録は、当社が当該通知を行ったことをもって完了したものとします。
3. 前項の登録の完了をもって、本サービス契約が契約ユーザーと当社との間で成立し、契約ユーザーは本サービスを本規約に従い利用できるようになります。なお、原則として利用開始日付は利用申込書の提出日より後の日付としますが、特段の事情があり当社が特に認

めた場合は、利用申込書記載の日付に遡って本規約に基づく契約が成立するものとし
ます。

4. 当社は、お客様が以下のいずれかの事由に該当する場合は、登録及び再登録、契約の更
新を拒否することがあります。また、その理由について当社は一切開示義務を負わないもの
とします。

- (1) 虚偽の事実を申告した場合
- (2) 本サービスの利用料金の支払いを怠るおそれがあると当社が判断した場合
- (3) 過去に不正使用等により本規約に基づく契約の解除又は本サービスの利用を停止さ
れていることが判明した場合
- (4) 登録希望者の提供する製品やサービスが、本サービスと技術上又は営業上類似、競
合するものと当社が判断した場合、又は競合行為に協力しているものと当社が判断し
た場合
- (5) 反社会的勢力に該当し、又は該当するおそれがあると当社が判断した場合
- (6) その他、本サービスの利用を当社が不適切と判断した場合

第4条 (登録事項の変更)

お客様は、登録事項に変更があった場合、当社の定める方法により当該事項変更を遅滞なく、
当社に通知するものとします。

2. お客様が前項の通知を怠ったことにより、お客様又は第三者が損害を被った場合であって
も当社は一切責任を負わないものとします。

第5条 (ID・パスワード)

お客様は、ID 及びパスワード(以下「アカウント」といいます。)の管理責任を負うものとし、第三
者に知られるような形で管理してはならないものとします。この義務を怠ったことによりお客
様又は第三者に損害が生じても当社は一切の責任を負いません。

- 2. お客様は、パスワードを第三者から推測されにくいものに設定し、また、その後も必要に応じ
て、パスワードを変更する義務があるものとします。これらの義務を怠ったことによりお客
様又は第三者に損害が生じても当社は一切の責任を負いません。
- 3. お客様は、アカウントの使用及び管理に全責任を持つものとし、管理不十分、使用上の過
誤、第三者の使用等による損害について、当社は一切の責任を負いません。
- 4. お客様は、アカウントを第三者に利用させ、又は、貸与、譲渡、売買、質入等を行うことはで
きないものとします。
- 5. 当社は、当社の自由な判断によって、お客様のアカウントに不正利用の可能性があるかと判
断した場合は、当該アカウントを利用停止できるものとします。その場合、お客様は当社が
定める手続に従い、利用停止の解除を申請することとします。なお、当社がこのような措置
をとったことにより、お客様が当サービスを使用できず損害が生じても、当社は一切の責任
を負いません。

第6条 (利用期間)

本サービスの契約期間は利用開始日から 1 年間とします。

- 2. 契約期間満了日の 30 日前までに当社が別途定める書面又は電磁的方法による継続停
止手続きを行わない限り、さらに 1 年間自動的に延長されます。
- 3. 月途中からご利用いただく場合でも、月額費用は当月分全額をお支払いいただきます。
- 4. 契約期間中は利用の有無にかかわらず利用料金をお支払いいただきます。

第7条（個人情報の保護）

お客様が自ら又は自らの従業員等に関する個人データを本サービスに登録、アップロードする等により当社に開示したときは、お客様が本サービス利用のために当社に個人データの取り扱いを委託したものとします。

2. 当社はお客様から委託された個人情報及び個人データを当社が別途定めるプライバシーポリシー（以下、「プライバシーポリシー」といいます。）に従い、取り扱います。

第8条（第三者への委託）

当社は、本サービス提供のために業務の一部を、第三者に委託することができるものとします。

2. 当社は前項の委託を行う場合、委託された個人データの安全管理が図られるよう、委託先に対し必要かつ適切な管理を行うものとします。

第9条（当社による利用停止又は解除等）

お客様及び当社は、相手方が次のいずれかの事由に該当した場合には、何らの催告なしに本サービスに基づく契約を解除することができるものとします。

- (1) 手形又は小切手の不渡りが発生したとき
- (2) 差押、仮差押、仮処分その他の強制執行又は滞納処分の申し立てを受けたとき
- (3) 破産、民事再生、会社更生、特別清算を申し立て、又はこれらの申し立てがされたとき
- (4) その他、信用状態が著しく悪化したとき
- (5) 解散、営業の全部又は重要な一部の譲渡、又は営業停止となったとき
2. 前項に定める他、当社は、お客様が次のいずれかの事由に該当した場合、何らの催告なしに保存されている全てのデータ（登録事項及び登録データを含みます。）の削除、本サービス利用の一時的な停止、登録の抹消又は本サービス契約の解除を行うことができるものとします。
 - (1) 利用料金その他の債務の支払いの遅延又は不履行があった場合
 - (2) 利用申込書その他当社に通知した内容に虚偽記入又は隠蔽があった場合
 - (3) 過去に不正使用等により本規約に基づく契約の解除又は本サービスの利用を停止されていることが判明した場合
 - (4) お客様の提供する製品やサービスが、本サービスと技術上又は営業上競合するものと当社が判断した場合
 - (5) 第三者に対し、当社に無断で本サービスを利用させた場合
 - (6) その他、本規約に著しく違反し、本規約に基づく契約を継続することについて当社が不適切と判断した場合
3. 前各項の定めにより本規約に基づく契約を解除する場合、お客様は、当然に期限の利益を喪失し当社に対して負担する一切の債務について直ちに弁済しなければならないものとします。
4. 前各項にかかわらず当社は当社所定の方法でお客様に通知することにより、本サービス契約を更新しないことができます。
5. 本条に基づき当社が行った行為によりお客様及びお客様の従業員等利用者に生じた損害については当社は一切責任を負いません。

第10条（契約ユーザーによる解約）

契約ユーザーは、個別契約等に特段の定めがない限り、当社所定の方法で当社に通知することにより、本サービス契約を解約し、登録を抹消できます。

2. 解約にあたり、契約ユーザーが当社に対して債務を負っている場合、契約ユーザーは当社に対する債務の一切について当然に期限の利益を失い、直ちに当社に対する債務の全てについて履行しなければなりません。

第11条(利用終了時のデータの取扱い)

お客様が解約等により本サービスの利用を終了する場合、当社はお客様が本サービスを利用して作成したデータを当社の規定に従い、削除等の対応を行うものとします。

2. 利用終了日以降はお客様の責任においてバックアップ等の記録措置をとるものとし、当社はその保存について一切の責任を持ちません。解約したお客様が、再度本サービス登録を行う場合であっても過去のデータを復旧することはできません。

第12条(利用料金)

契約ユーザーは、当社に対し、本サービス提供の対価として、利用申込書に定められた金額を支払うものとします。

2. 契約ユーザーは、当社に対し、本サービス提供の対価を別途定める支払期日までに、当社の指定口座に振り込む方法によって支払うものとします。振込手数料は契約ユーザーが負担するものとします。
3. 契約ユーザーが利用料金を支払わないときは、当社は、その支払がなされるまでの間、本サービスの提供を停止することができるものとします。

第13条(費用発生)

契約ユーザーが当社に提出し、当社が許諾した利用申込書に記載されているサービス利用開始日付の属する月を利用開始月とし、月次利用料金が発生するものとします。

2. 前項の定めにかかわらず、セットアップ、スタートアップ教育等、本サービスに付随するオプションサービスについては別途定めるものとします。

第14条(遅延損害金)

契約ユーザーが、サービスの対価支払を怠ったときは、支払期日の翌日から完済に至るまで、年14.6パーセントの割合による遅延損害金を当社に支払うものとします。

第15条(利用者向けメッセージ)

本サービス上でお客様が自由に設定できる利用者向けメッセージについては、お客様が、その責任と負担において作成するものとし、これを起因とするいかなるトラブルについても弊社は一切の責任を負いません。

第16条(守秘義務)

本規約に基づいて、お客様及び当社の間で交わされる営業上・技術上の情報のうち、秘密情報である旨を明記の上で開示された情報、情報の開示後7日以内に秘密情報である旨を書面により通知した場合の当該情報、(以下「秘密情報」といいます。)は、本条に定める秘密保持義務の対象とします。

2. 前項の規定にかかわらず、次の各号のいずれか一つに該当する情報は秘密保持の適用対象外とします。
 - (1) 開示を受けた時点で、開示を受けた者が既に保有している情報
 - (2) 秘密保持義務を負うことなく第三者から正当に入手した情報
 - (3) 相手方から提供を受けた情報によらず、独自に開発した情報
 - (4) 本規約に違反することなく公知となった情報
 - (5) 相手方から秘密情報である旨の表示がなされず提供された情報

3. 本条第1項及び第2項の規定にかかわらず、本サービス及び本サービスに含まれる技術情報、製品化に関するアイデア、インターフェイス、操作遷移、その他の情報の一切は秘密情報に含むものとします。
4. お客様及び当社は、秘密情報の存在、内容及び秘密情報の提供を受けた事実を第三者に漏洩してはならないものとします。
5. お客様及び当社が、秘密情報を第三者に開示する場合は、事前に相手方の書面による承諾を受けなければならないものとします。但し、第8条により当社が本サービス提供のために業務の一部を、第三者に委託する場合は除きます。
6. お客様及び当社は、秘密情報を、本規約に定める業務遂行に必要な範囲内でのみ使用することができ、他に転用してはならないものとします。
7. 本条に定める秘密保持義務は、本サービスの利用期間満了後も存続するものとします。

第17条(公的機関による開示請求への対処)

お客様、及び当社は、裁判所もしくは政府機関が、法律上の根拠を示して秘密情報の開示を求めた場合、対象となる秘密情報を開示することができるものとします。

第18条(サービスの停止)

お客様は、本サービスが、下記の事情により一定期間停止される場合があることをあらかじめ承諾し、これによる利用料の返還、損害の補償等を当社に請求することができないものとします。

- (1) 本サービスの点検、修理、補修等のための停止
 - (2) 通信回線等のインフラストラクチャーの事故による停止
 - (3) その他不可抗力事由による停止
2. 当社は、前項による本サービスの停止が生じたとき、又は生じるおそれがあるときは、速やかにお客様に対して通知又は当社ホームページへの掲載によって、その旨を報告するものとします。
 3. 第1項に定める事由によって本サービスが停止した場合、当社は、これによってお客様が何らかの損害を被ったとしても、これを賠償する責任を負わないものとします。

第19条(著作権等)

本サービスに含まれる画面、システム構成、データ管理方法、データ解析方法、アイデア、ノウハウ、マニュアル等の著作権等に対する知的財産権は、当社に帰属するものとします。また、本システムを実現している技術的なプログラムに対する知的財産権は当社の開発委託先に帰属するものとします。本サービスの利用契約によってお客様に権利が移転することはない、お客様には利用権のみが付与されます。

2. お客様は、知的財産権によって保護される前項の情報について、次の各号を遵守するものとします。
 - (1) 画面の複製・改変・編集等を行わないこと
 - (2) 逆コンパイル、逆アセンブル、リバースエンジニアリングその他一切の解析を行わないこと
 - (3) その他、前各号に類似する行為を行わないこと

第20条(本サービス利用上の紛争)

当社は、お客様と第三者との間に生じたいかなる紛争についても責任を負わないものとします。但し、当該紛争が、当社の責めに帰すべき事由によって本サービスの一部又は全部が提供

されなかったことに起因する場合は除きます。

第21条(損害賠償)

契約ユーザー及び当社は、相手方の責めに帰すべき事由により損害を被った場合、当該損害の賠償を相手方に請求することができるものとします。

2. 前項の損害賠償は、いかなる理由がある場合であっても、本契約に基づいて当社が直近12か月間に受領した金額をその上限とします。

第22条(反社会的勢力の排除)

当社及びお客様は、次の各号に定める事項を表明し、保証するものとします。

- (1) 暴力団、暴力団の構成員、暴力団と関係のある企業・団体又は暴力団関係者、その他の反社会的勢力(以下「反社会的勢力」といいます。)でないこと、また反社会的勢力でなかったこと
 - (2) 反社会的勢力に協力・関与していないこと
 - (3) 反社会的勢力を利用しないこと
2. 当社は、相手方が本条に違反し、又はそのおそれがあると判明した場合には、相手方に対し何らの催告なしに本規約に基づく契約を解除することができるものとします。
 3. 本条により当社が解除を行った場合、お客様に損害が生じても、これを一切賠償しないものとします。

第23条(事件・事故等の報告)

当社が、本サービスの遂行に支障が生じるおそれがある事件・事故等の発生を知ったときは、その事件・事故等発生の原因の如何にかかわらず、速やかにその旨を契約ユーザーに報告し、必要な措置を行うものとします。

第24条(個別契約書との優劣関係)

契約ユーザー及び当社において個別の契約書を締結した場合、特段の事情なき限り個別の契約書は本規約に優先されるものとします。

第25条(本規約の改定)

本規約は、当社の判断により変更・改定ができるものとします。

2. 本規約の変更・改定の内容について、当社は施行日の1ヶ月前までに契約ユーザーに対して通知するものとします。
3. 前項の場合、当社は契約ユーザーに対し、当該変更・改定について改めて同意を求めるものとし、かかる同意は、変更・改定された利用規約の施行日より効力を生じるものとします。

第26条(契約上の地位の譲渡)

契約ユーザーは、本サービスの契約に定める自己の権利を事前に当社の承諾を得ることなく第三者に譲渡し又は担保に供することができないものとします。

2. 当社は本サービスにかかる事業を他社に譲渡した場合には、当該譲渡に伴い利用契約上の地位、本規約に基づく権利及び義務並びにお客様の登録事項その他の顧客情報を当該譲渡の譲受人に譲渡できるものとし、お客様はかかる譲渡につき本項において予め同意したものとします。

第27条(本サービスの変更又は終了)

当社は、当社の都合により、本サービスの内容の変更又は提供の終了ができるものとします。本サービスの提供を終了する場合、当社は契約ユーザーに対して終了予定日の6ヶ月前までに通知を行うものとします。

2. 当社は本条に基づき当社が行った措置によって生じた損害について一切の責任を負いません。

第28条(分離可能性)

本規約のいずれかの条項の全部又は一部が法令等により無効又は執行不能と判断された場合であっても、本規約における残りの部分は、継続して完全に効力を有するものとします。

第29条(準拠法及び合意管轄裁判所)

本規約及び本サービス契約の準拠法は日本法とします。

本規約及び本サービス契約に関して訴訟の必要が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所といたします。

改定施行日 2024 年 4 月 1 日